



東陽病院から

千葉大学予防医学センター 地域診断を実施します

東陽病院で住民の方々と対話を重ねるなかで、町が抱えている社会的課題(健康問題)に直面することが少なくありません。この課題は、通院する限られた患者さんの悩みかもしれませんが、課題に向き合うためにはより詳しいリサーチが必要と考え、千葉大学予防医学センターと連携し、県内医師、医学部学生と共同で地域診断を実施することとなりました。

地域診断とは

各種行政資料やインタビュー等による住民や関係機関との交流を通して情報収集を行い、地域のニーズや健康課題を明らかにする取り組みです。

今後の予定

4月から、東陽病院コミュニティナースに協力をしていただき、リサーチやカンファレンスを実施しています。今回の地域診断では、「横芝光町の高齢者の活動減少」をテーマに取り組むこととなりました。

新型コロナウイルス感染症を契機に、高齢者を中心

東陽病院 内科 長谷部 圭亮 医師

とした外出自粛が起こり、いまだに当時の習慣の名残があり、独居で自宅から出る機会がない方も少なくありません。

今後、地域診断チームによるフィールドワークを町内で実施します。医学生たちが町内を歩き、皆様に声がけすることがあるかもしれませんが、その際は、ご協力をお願いいたします。

インタビュー等にご協力いただける方は、医療連携室までお知らせください。

と き(フィールドワーク)

8月23日(金) 午前9時~午後4時

※9月15日(日)に町内施設で報告会、ワークショップを予定しています。一般の方も参加可能です。詳細は別途お知らせします。



東陽病院における障害者差別解消法に基づく 合理的配慮の提供について

当院では、障害のある方でも受診しやすい環境づくりと、職員対応の質向上を図るために、4月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する東陽病院職員対応要領」を策定しました。

これまで、町が平成28年度に策定した対応要領を運用しておりましたが、病院での患者様への対応は、通常の行政事務とは実態が異なる場面が多く、実情に合わせた形で医療機関向けに新たに策定しました。

職員一同、柔軟な対応ができるよう、積極的な取り組みを行っています。

外来受診時に何か配慮が必要な場合は、問診票に記入(初診の場合)いただくか外来スタッフまでご相談ください。

また、人混みが苦手、待合室で診察待ちが難しい等でお困りの方は、多目的に利用できる場所のご案内も可能です。

その他、受診に関するご相談がありましたら、医療連携室までお問い合わせください。

